

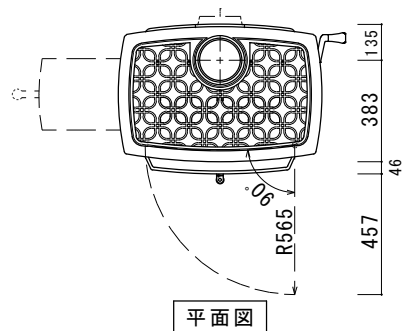
左側面図

サイドドア側

正面図

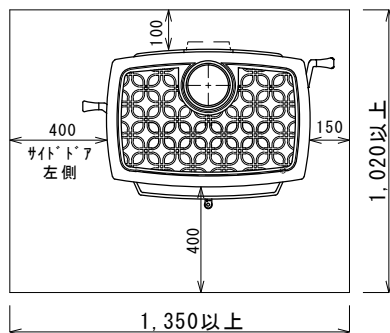
右側面図

背面図

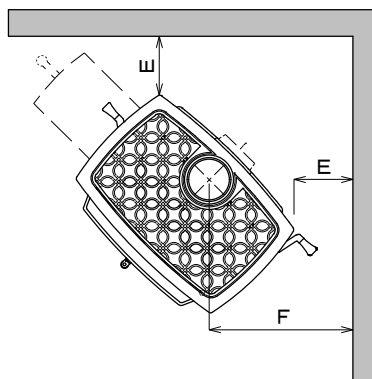
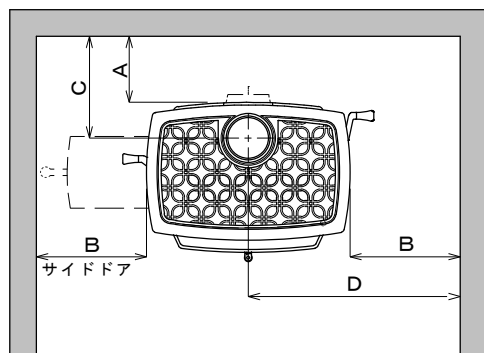


平面図

炉台保護範囲図



本体離隔距離図



機種名	マンチェスター 8362 トゥルーハイブリッド	
色 (品番)	マットブラック (8362-0010L) ・ブラウンエナメル (8362-0020L) ※左サイドドアのみ	
最大出力	18,900 kcal/hr [21 kW]	
最大暖房面積	216 m ² [65坪]	
重量	234 kg	
最大薪長さ	560 mm	
使用煙突径	150 mm (6 inch) [接続：上面・背面]	
燃焼効率	78 % (HHV)	
排気煙量 ※1	0.65 g/hr (EPA2020認定機種)	
燃焼方式	ハイブリッド (クリーンバーン二次燃焼+触媒)	
オプション	リアヒートシールド	○ (標準装備)
	外気導入アダプター	○ (93-53500)
	クロスクリアランスヒートシールド*	○ (93-68600)

※1 米国EPA新規制 (2020 NSPS) 基準値：2.0g/hr 以下

◆ 炉台保護最小寸法 (単位mm)

前方	後方	側面	幅	奥行き
400以上	100以上	右150以上 左400以上	1,350以上	1,020以上

- ・トッププレートからの寸法です。
- ・ストーブを設置する床は不燃材で保護してください。熱抵抗値 (R値) 要件はありません。

◆ 可燃壁からの本体離隔距離 (単位mm)

	A	B	C	D	E	F
シングル煙突+クロスクリアランスヒートシールド*無	410	460	550	850	280	600
シングル煙突+クロスクリアランスヒートシールド*有	260	460	400	850	280	600
中空二重煙突+クロスクリアランスヒートシールド*無	410	460	550	850	280	600
中空二重煙突+クロスクリアランスヒートシールド*有	210	460	350	850	280	600

- ・クロスクリアランスヒートシールドはハースストーン社の純正品に限りません。(オプション：93-68600)
- ・A, B, Eはトッププレートからの距離です。
- ・遮熱板 (25mm以上の空気層のある不燃壁) でも、クロスクリアランスヒートシールド*有の数値が最小値となります。
- ・数値は試験値であり、保証値ではありません。
- ・ストーブを設置する際は、ストーブと煙突の両方のクリアランスを満たすよう設置してください。
- ・煙突クリアランス (可燃物より)
 - 断熱二重煙突：150mm以上 (インナー管より)
 - 室内中空二重煙突：150mm以上 (アウター管より) * ICCウルトラブラック
 - シングル煙突：460mm以上

DATE	MEMO

Nagano and Sohsyo Company Limited

Phone: 0267-32-2353 Fax: 0267-32-2690

SUBJECT	承認図	SHEET TITLE	ハースストーン マンチェスター 8362
SCALE	1/20	DATE	'22 04 01
CHECK		DRAFT	Kobayashi
		CON	
		SHEET NO.	

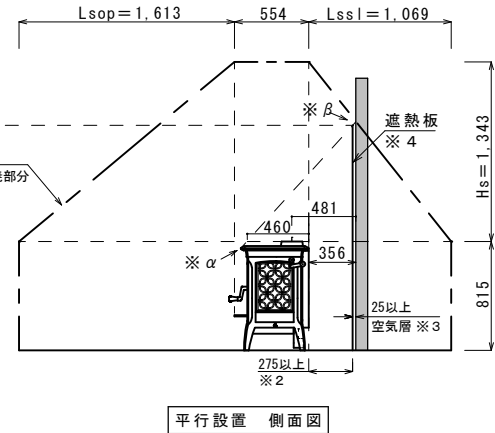
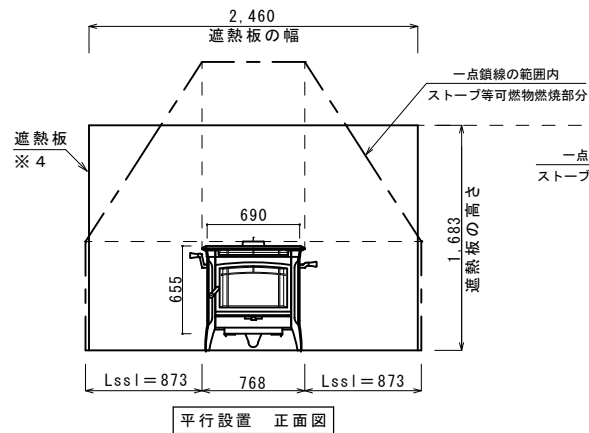
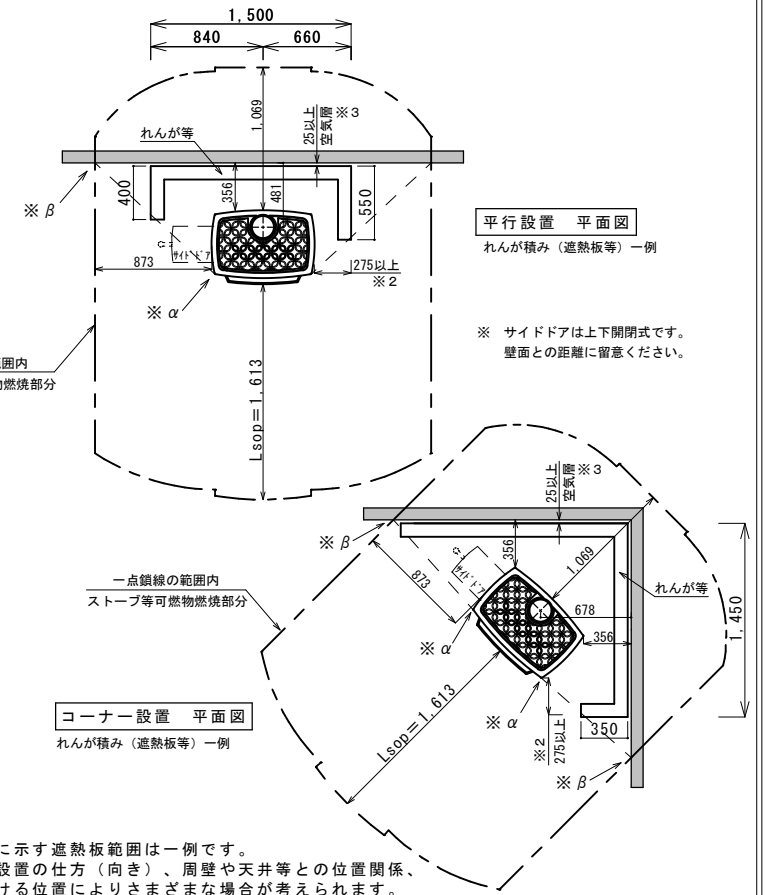
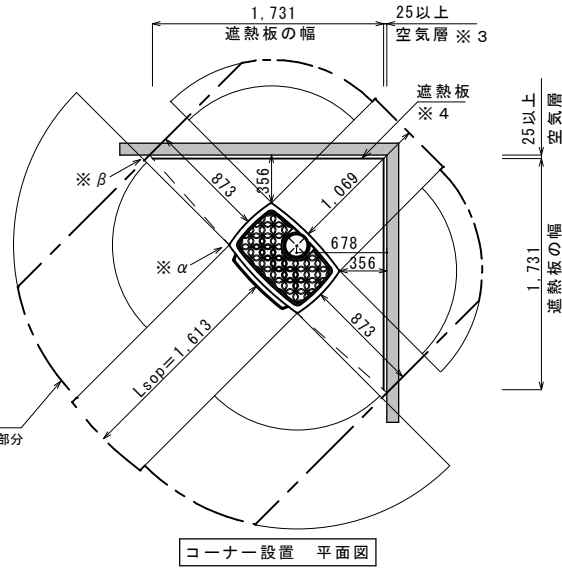
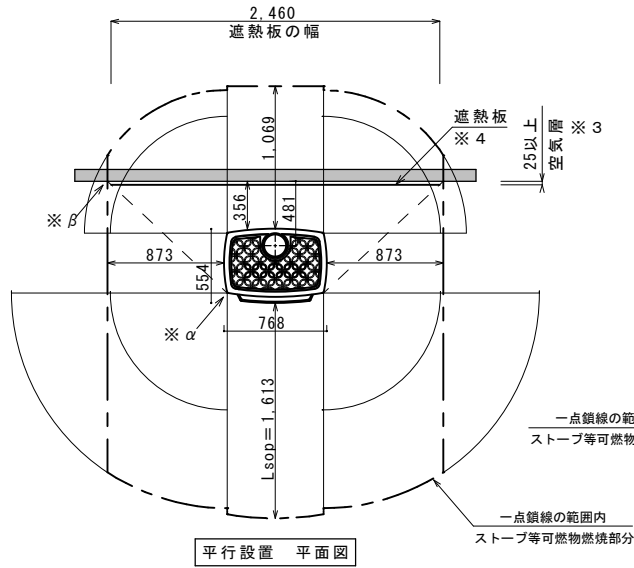
本体寸法 (cm)	A_v : ストープ鉛直投影面積 (cm²)	L_s : 可燃物燃焼水平距離 (mm)	遮熱板設置時最小距離 (mm)
H 高さ 65.5	正面/背面 A _v = 65.5 × 69.0 = 4519.5	正面 (ガラス) L _{sop} = 2.40√A _v ≒ 1613	正面 = 538
W 幅 69.0	側面 A _v = 65.5 × 46.0 = 3013.0	側面 L _{sop} = 1.59√A _v ≒ 873	側面 = 300
D 奥行 46.0		背面 L _{ssl} = 1.59√A _v ≒ 1069	背面 = 356
	A_h : ストープ水平投影面積 (cm²)	H_s : 可燃物燃焼垂直距離 (mm)	
	上面 A _h = 76.8 × 55.4 = 4254.7	上面 H _s = 1343	
	※投影面積はアッシュリップを含む		

- ※1 : ストープ等は1秒間当の発熱量が18kw以下のもの
- ※2 : 遮熱板等とストープ等との距離(遮熱板等の厚みを含む)は27.5cm以上とすること
- ※3 : 遮熱板等とストープ等可燃物燃焼部分の壁との距離は2.5cm以上とすること
- ※4 : 特定不燃材料とする

特定不燃材料

- | | |
|-----------------------------|---|
| ・コンクリート | ・鉄鋼 |
| ・れんが | ・金属板 |
| ・瓦 | ・モルタル |
| ・陶磁器質タイル | ・しっくい |
| ・繊維強化セメント板 | ・石 |
| ・ガラス繊維混入セメント板
(厚さ3mm以上) | ・せっこうボード
(厚さ12mm以上でボード用原紙の厚さが0.6mm以下のもの) |
| ・繊維混入ケイ酸カルシウム板
(厚さ5mm以上) | ・ロックウール |
| | ・グラスウール板 |

ストープ角(※α)と、ストープ等可燃物燃焼部分と可燃物の交点(※β)を結んだ直線上に、特定不燃材料等の遮熱板を設け有効に遮熱すること



※この資料に示す遮熱板範囲は一例です。ストープの設置の仕方(向き)、周壁や天井等との位置関係、遮熱板を設ける位置によりさまざまな場合が考えられます。

DATE	MEMO

Nagano and Sohsyo Company Limited
Phone: 0267-32-2353 Fax: 0267-32-2690

SUBJECT	機種名	ハースストーン マンチェスター 8362	
内装制限告示内容に基づく設置図			
SCALE 1:40	DATE '22/04/01	CHECK	DRAFT Kobayashi
		CON	SHEET NO.